

スマート農業を経営に取り入れたい生産者の皆さまへ

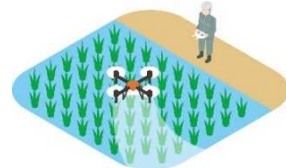
経営に合ったスマート農業の導入を目指して  
導入計画作成を支援します。

15名  
限定



## 令和6年度

# スマート農業ステップアップ研修



兵庫県では、生産性向上や効率化、高品質化等を図るために、多様な営農条件に適したスマート農業技術の積極的な導入・普及を推進しています

このたび、兵庫県の研究員や専門技術員、JAグループ、各メーカー等を講師に迎え、スマート農業導入の効果や注意点などの基礎や機体の維持管理、費用対効果などを体系的に学ぶ座学と、県内の先進的な農家のスマート化を学ぶ現地調査を組み合わせた研修会を開催します

【1 研修期間】 令和6年7月から令和6年12月まで（全6回）

【2 対象】

- (1) 令和6年4月1日現在で満18歳以上の者
- (2) 兵庫県内で土地利用型作物を栽培しドローンや栽培管理システムの導入を具体的に検討している経営体、または導入済だが活用が満足でない経営体に属する者（個人経営者、集落営農・農業法人は問わない）
- (3) 原則、全ての研修を受講できる者
- (4) 地域への技術普及に向けて、現地研修や成果発表に協力が可能な者

1 経営体から複数人の出席を考えている場合は申込時にお知らせください。

【3 内容】 <研修会スケジュール> 開催時間：原則13時から16時

回	日程/場所	座学内容	講師
1	7月11日 (木) 農林水産技術 総合センター	開講式 座学 テーマ ドローン 導入効果（防除・施肥・播種） 機械の選定と導入の検証 機械の手入れ等の維持管理と安全講習	・農林水産技術総合 センター ・(株)東海近畿クボ タ
2	7月19日 (金) 丹波地域	現地調査 機械の導入面積の確保 機械のシェアリングの仕組みやメリット	・(株)アグリヘルシ ーファーム
3	8月6日 (火) 農林水産技術 総合センター	座学 テーマ 栽培管理システム 活用方法と経営への活かし方 県内使用者による活用事例の紹介 全国の優良事例の紹介	・JA 全農兵庫 ・農林水産技術総合 センター ・県内先駆の農家 ・(株)BASF
4	8月20日 (火) 北播磨地域	現地調査 スマート農業を取り入れた作業の一貫体系 ドローン直播や可変施肥の現場評価 スマート農業の費用対効果の検証	・農事組合法人あく りーど玉野 ・殿畑営農組合
5	秋期 (10月~11月) リモート	個別オンライン相談会 各研修生のスマート農業への悩みや地域事情に 合った疑問や質問に応えます。 導入計画についてコンサルティングします。	・農林水産技術総合 センター ・兵庫県農産園芸課
6	冬期(12月) 農林水産技術 総合センター	受講生の導入検証結果を発表 今後の展望について意見交換	・農林水産技術総合 センター

【5 募集期間】 令和6年6月11日(火)～令和6年6月28日(金)

【6 申込方法】

(1) 募集要領等の入手方法

- ア インターネットで、兵庫県農産園芸課ホームページにアクセスいただき、ダウンロードしてください
- イ 最寄りの農林(水産)振興事務所もしくは農業改良普及センターへお問い合わせください

(2) 申込方法

受講申込書及びスマート農業習熟度チェック表に必要事項を記入し、電子メール、FAX、郵送等により農業改良普及センターまでにお申し込みください。(令和6年6月28日(金)必着)

【7 募集結果】

申込者多数の場合は、書類審査により受講者を決定し、7月上旬頃に本人に結果を通知します。

お問合せ先・申込先

兵庫県農林水産部農産園芸課農産班(スマート農業担当 富松)

TEL : 078-362-3494 FAX : 078-362-4092

Mail : nousanengeika@pref.hyogo.lg.jp